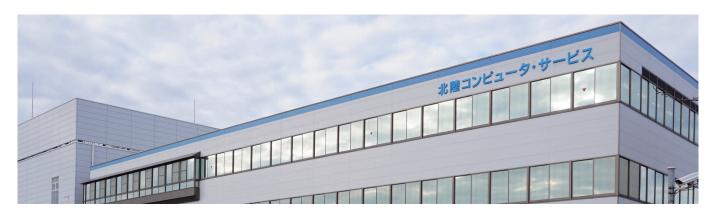
Cisco DNA Center 導入事例

北陸コンピュータ・サービス株式会社 'cisco

自社ネットワークを Cisco DNA により刷新 「ビジネスに貢献するネットワーク」を実現



製品 & サービス

- · Cisco DNA Center
- ・Cisco Catalyst 9000 シリーズ (スイッチ/ワイヤレス)
- · Cisco Webex Meetings/Devices
- Cisco Secure Network Analytics (Cisco Stealthwatch)
- ・Cisco DNA Spaces ほか

課題

- ・自社ネットワーク老朽化に伴う機器更改と 合わせ、全社無線 LAN 環境を整備
- ・構成機器も増え、ネットワーク監視および 運用での人手による作業性を見直したい

ソリューション

- Cisco DNA Center の有線、無線ネット ワークのパフォーマンス可視化と統合管理 性、セキュリティリスクへの対応に優れる 占を評価
- ・ 予兆を検知したプロアクティブな運用の実現、OS やパッチのアップデートなど業務負荷の高い作業の自動化にも期待
- カスタマーサクセスほかシスコの手厚い サポートにより構築

結果~今後

- トラブル発生時の解決までの期間が 1~2 日短縮
- ・無線 LAN 認証エラー時の原因究明が容
- ・OS やパッチアップデート作業が自動化され作業自荷軽減
- ・自社構築、運用ノウハウをお客様サービ スへの展開に活かす

北陸地方を中心に、地域に密着した ICT 企業として全国にもパッケージサービスを展開する北陸コンピュータ・サービス。同社は無線 LAN 全社展開を含む自社ネットワーク刷新を機に Cisco DNA Center を導入。今回得た先進ネットワークの自社導入および運用管理ノウハウを、お客様向けビジネスに展開するべく、シスコ ソリューションを取り入れたさまざまな取り組みを進めています。

今回、他社に先駆けて Cisco DNA の自社導入、運用ノウハウを 得たことは、今後のビジネスにおいて大きな意味合いがあると捉えています。

── 北陸コンピュータ・サービス株式会社 執行役員 情報サービス本部長 西村 洋一 氏

北陸地域に密着した ICT 企業として IT コンサルティングからシステム開発、保守、データセンター 運用、ネットワーク構築などのワンストップ提供に加え、金融、医療分野において全国にパッケー ジソフトを提供する北陸コンピュータ・サービス。同社はシスコ製品を自社ネットワークで利用す るユーザ企業であると同時に、顧客に対し提案、販売するパートナーでもあります。

課題

今回、Cisco DNA Center を用いた自社ネットワーク刷新を決断したきっかけについて、コーポレート本部 総合企画部 上席エキスパート 経営・システム 企画グループ長 兼 広報企画グループ長の細川雅弘氏は、次のように話します。「自社ネットワーク設備の老朽化に伴う機器更改の必要があり、合わせてフリーアドレス化を視野に、拠点を含む全社での無線 LAN 環境構築を実施しました。構成する機器も増え、ネットワーク監視および運用管理における従来の人手による作業性を見直す必要があり、Cisco DNA Center の導入検討に入りました。」

情報サービス本部 ネットワークソリューション部 マネージャーの高井史裕氏は、これまで抱えていた課題を「自社のネットワーク機器で何が起きているのかが把握しづらく、障害発生時も切り分けと対応に手間と時間がかかっていました。また、当社のネットワーク SE が社内ネットワークの運用を担当しており、お客様対応との兼務で負荷が高く、中でもネットワーク機器のバージョンアップ、パッチ適用、設定の変更は、深夜や休日に出勤して手作業で行う必要があり、大きな負担となっていました。加えて、無線 LAN に詳しい技術者が少ないという課題も抱えていました。」と述べました。

北陸コンピュータ・サービス株式会社 執行役員 情報サービス本部長 西村洋一氏



北陸コンビュータ・サービス株式会社 コーボレート本部総合企画部上席エキスバート 経営・システム企画グルーブ長兼 広報企画グルーブ長 細川 雅弘氏



北陸コンヒュータ・サービス株式会社 情報サービス本部 ネットワークソリューション部 マネージャー

高井 史裕氏

自社ネットワーク刷新にあたり、 運用管理の業務負荷軽減を 目指しました

ソリューション

Cisco DNA Center の有線、無線を含めた高い統合管理性を評価

高井氏は Cisco DNA Center の選定理由を、その高い管理性にあると語ります。「有線と無線ネットワークを複数の製品を組み合わせることなくパフォーマンスを可視化し、機器のみならず購入したライセンスを含めて統合的に管理できること。セキュリティリスクへの対応に優れていること。また、当社での導入実績やノウハウを今後、お客様向けビジネスに活用できることも視野に導入を決定しました。今回の改訂で新たに導入した機器に付属する DNA Advantage のライセンスが有効活用できる点も、決め手の 1 つとなりました。Cisco DNA Center を導入することで、これまでのように何か障害が発生してからの対応ではなく、予兆を検知してプロアクティブな運用が可能になることと、OS やパッチのアップデートなど負荷の高い作業の自動化にも期待しました。」

シスコの手厚いサポートにより、無事構築が完了

導入に際して同社は「Ask The Expert」や「TSW(テクノロジー & サービスワールド)」などの技術支援セミナーに積極的に参加。Cisco DNA Center について、その概要から機能、設定方法などを細かく学んだとのこと。高井氏は「DNA Center はもちろん、L2/L3 スイッチ(Cisco Catalyst 9000 シリーズ)、無線 LAN コントローラーとアクセスポイント(Cisco Catalyst 9800L / 9120 AXI)も Wi-Fi6 対応の最新型製品のため、従来機器とは画面レイアウトや設定方法が異なり、設計、構築にとまどいもありましたが、シスコのハイタッチ営業やプリセールスエンジニア、そしてカスタマーサクセスチームの皆様から Q&A 対応や TAC との調整支援など予想以上に手厚い支援をいただき、無事に完了させることができました。」と話します。

結果~今後

Cisco DNA Center の導入効果について、高井氏は「トラブル発生時にエラー原因の詳細が表示されることで解決までの期間が 1~2日程度短縮され、非常に早くなりました。無線 LAN に関しては電波強度と品質に加え位置情報が可視化され、特別な機材がなくてもパケットキャプチャが可能であることで、社員からの認証エラーの問い合わせに対する原因特定が容易です。また、ネットワーク機器のバージョンアップ、パッチ適用、設定の変更がスケジュールで自動化できることで、従来は手作業で IOS を配布、深夜や休日に手動でアップグレードしていた作業が、すべてスケジューリングで自動実行できるようになりました。工数にして 2~3人日程の削減です。」さらに「イベント発生時にその解決方法について提案してくれる機能やヘルスチェック機能により、これまで気付けなかった予兆や事象を認識できるようになりました。一度使うと、もう以前の管理には戻りたくありません。誰にでもわかりやすいシンプルさと同時に、プロが深掘りしたい情報も提供してくれる点で、期待以上に優れたツールだと実感しました。」と語ります。

同社では今回のネットワーク刷新により全社に無線 LAN を導入したほか、並行して Cisco Webex Meetings と Devices も活用。フリーアドレスの試行も行い、ビジネスの機動力とコラボレーション促進、働き方改革にも意欲的です。



セキュリティ

管理者の設計/運用意図(インテント)を 実現する

Cisco DNA Center

自動化、仮想化、機械学習などの先進的な手法をエンタープライズネットワーク全体に適用して、安全性と俊敏性、確実性を大きく高め、ビジネスの変化に柔軟に対応できるようにネットワーク基盤そのものの変革を実現するプラットフォームです。 Cisco DNA は、これまでシスコが SDN で推し進めてきたポリシーベース、アプリケーション主体の考え方、オープンなAPI の活用をさらに発展させています。構成の複雑化やデバイスの増加、高度化し続けるセキュリティ脅威など、ネットワークの運用管理にまつわるさまざまな課題をよりスマートに解決できるようにして、人的ミスをなくし、企業の成長や戦略的な取り組みに大きく貢献できる「強い IT 基盤」を実現します。

Cisco DNA Center が自動化とアシュアランスを実現



導入の高速化

インテントを反映

プロビジョニングおよび変更 管理に費やす時間を数日から 数時間に短縮します。



コンテキストを活用

インテントベース

インフラストラクチャ

スイッチ ルータ ワイヤレス

<u>\$</u>

運用をよりスマートに

ネットワークのパフォーマンスに 関する情報と問題修復のためのガ イドが得られます。日常的なトラブ ルシューティング作業に費やす時 間を短縮します。



リスクの低減

ハッカーがデータを盗み出した り運用を中断させたりする前 に、脅威を迅速に検出し、対応 します。

Cisco DNA のコンポーネント







無線 LAN



セキュリティ

細川氏は「当初は想定していなかった COVID-19 感染症拡大に伴うテレワークや、お客様、取引 先との Web 会議の急増にも問題なく対応することができ、新たなワークスタイルの効果を実感し ました。」 と語ります。

執行役員情報サービス本部長の西村洋一氏は、今回のプロジェクトの価値と今後の期待について、次のように締めくくります。「今回、他社に先駆けてお客様の関心も高い Cisco DNA Center の自社導入、運用ノウハウを得たことは、今後のビジネスにおいて大きな意味合いがあると捉えています。加えて現在、Cisco Secure Network Analytics による通信の可視化および最適化や、Cisco DNA Spaces の位置情報により密を避けるオフィス環境の実現なども試行しており、これらの知見をお客様の課題解決、目的達成に向けた提案に活かし、導入から運用までワンストップで対応できることを当社の強みとしたいと考えています。また当社が提供するデータセンター接続ネットワークの付加価値サービスとしても提供し、お客様のセキュリティ向上とともに、当社の付加価値として競争力アップにつなげたい。シスコにはこれからも先進的なソリューションの提供に加えて、地方の中小規模のお客様が活用しやすいサービスの開発と、営業活動を支援するツールの提供に期待しています。」

その他の詳細情報

Cisco DNA Center の詳細は、www.cisco.com/jp/go/dna を参照してください。

北陸コンピュータ・サービス株式会社



本社所在地 富山市婦中町島本郷 47-4

創立 1967 年 10 月

従業員数 グループ全体: 704 名 単体: 607 名

(パート除く / 2020 年 4 月現在)

URL https://www.hcs.co.jp/

富山と金沢に本社を構え北陸エリアを中心に、IT コンサルティングからソフトウェア開発、ネットワーク構築、ハードウェア販売、システムメンテナンス、データセンター運用までのトータルサービスを展開するシステムインテグレーターです。「全力パートナー」をキャッチフレーズに地元密着のビジネススタイルで多数のお客様のビジネスをサポートする一方、剱データセンターを核に安心安全なクラウドサービスをご提供しています。

シスコ コンタクトセンター

自社導入をご検討されているお客様へのお問い合わせ窓口です。 製品に関して | サービスに関して | 各種キャンペーンに関して | お見積依頼 | 一般的なご質問

お問い合わせ先

0120-092-255

お電話での問い合わせ

お問い合わせウェブフォーム



©2021 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems, およびCisco Systemsロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における商標登録または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。「パートナー」または「partner」という用語の使用はCiscoと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R) この資料の記載内容は2021年1月現在のものです。この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー http://www.cisco.com/jp